



学校だより

学校の新しい生活様式のスタート！

今年、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休校が続く、二ヶ月遅れの始業式となりました。ようやく今日の日を迎えることができ、皆さんの元気な声が学校に響き、先生たちはとてもうれしいです。

でも、今までと全く同じにもどったわけではありません。今日の始業式も、皆さんがそろって体育館に集まることはできません。つまり、今日からは、今までと同じではなく、学校の新しい生活様式を皆さんと一緒につくっていかねばならない、その始まりの日です。

では、新しい生活様式とは何だと思えますか？それは、自分も友達も大切にして、みんなが元気に笑顔で学校生活を送るために必要な三つのことを守ることです。一つ目、石けんで手洗いです。特に、給食の前、掃除の後、体育の後は、絶対忘れないでください。お友達がうっかり忘れていたら声をかけてあげましょう。二つ目、マスクをして友達と話しましょう。これからは、学校での活動はマスクをして行うこととなります。暑くてつらいときは、がまんしないで担任の先生に申し出てください。三つ目、これが一番難しいです。友達との間隔をとることです。今皆さんが座っている場所も、机はひつついていませんね。学校の生活の中で、いつでもこの間隔を意識することにチャレンジしましょう！難しいことですが、工夫してみんなで考えてみましょう。

この三つのが当たり前にできるようにすることが、学校の新しい生活です。吉川小学校の四七六名の児童の皆さんと、四名の先生方が、心を一つにして、学校の新しい生活をつくっていきましょう！そして、コロナに負けない強い心と体で一年間を笑顔で楽しく過ごしましょう。

(始業式 校長講話)

その1 手洗いを徹底する ・ ・ ・ 石けんを使って30秒が目標です



外から教室に入るとき



給食の前



清掃活動の後



共有のものを触ったとき



トイレの後

その2 マスクを着用する

学校教育活動においては、近距離での会話や発声等が必要な場面も生じますので、飛沫をとばさないようマスクを着用します。ただし、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高い場合は、この限りではありません。

給食の配膳では、給食当番がフェイスシールドを活用して準備をします。市内の西村プレジジョンさんが、感染防止のために児童と教職員用にフェイスシールドをくださいました。ありがとうございます。活用の場面を工夫しながら、効果的に使用させていただきます。



その3 間隔をとる

自分と友達を大切にするために、間隔をとることを指導します。教室の机の配置はもとより、学習の仕方、運動の仕方、遊び方も工夫が必要となります。どんなことができるのか、子どもたちと一緒に考えていきたいと思います。

笑顔いっぱい、夢いっぱい、 70名の1年生

5月23日、令和2年度の入学式を挙行了しました。今年度は、来賓の方・地域の皆様にはお越しいただくことができませんでしたが、新入生を迎えることができた喜びは、どんな状況であろうと変わりありません。どの子も緊張していましたが、しっかり話を聞いていました。1年生代表の喜びの言葉も元気いっぱいで、これからの小学校生活をがんばっていこうという気持ちに溢れていました。

きらきら輝いている1年生の子どもたちの瞳を決して曇らせることなく、「やさしく、かしこく、たくましい」吉川の子に育つように、教職員一同で「心のこもった」教育を推進してまいります。



今週の1年生の下校は、11時半頃となります。初めて、1年生だけで下校します。見守り隊や地域のボランティアの方々にお世話になります。1年生の安全な下校のため、ご協力の程、よろしく願いいたします。



入学式の前日、学校のグラウンドにコウノトリが飛来しました。吉川小学校に、幸せを運んでくれるはずです。